

「令和4年度 新鮮いわて農業チャレンジ体験研修レポート (No.13)」

■ 研修時期・研修先

時期：令和4年11月15日（1日）

研修先：花巻市葡萄が丘農業研究所
（花巻市）

■ 研修生について

当会社のいわて新農業人チャレンジファームを受講中のRさん。チャレンジファームで同研究所の工藤所長の講義「岩手の果樹栽培」を聴講し、生食用ブドウの栽培に興味を持ったのでじっくりお話を聞きたい！と本研修にもお申込みいただきました。

■ 研修先の概要

花巻市が運営する、ブドウの栽培技術の試験研究施設です。同市大迫町で就農を希望する方と、リタイアを考える地元ブドウ農家とを園地継承でマッチングさせるなど、就農支援の取組も行っています。

【関連記事】 <https://smout.jp/plans/9362>

（移住スカウトサービス SMOUT）



■ 研修の内容

就農相談、栽培技術の説明、ほ場の見学、ブドウの仮剪定作業など



■ 研修の感想

- ・ 初期費用や栽培上の苦勞、想定されるリスクといったブドウ栽培の現実を踏まえ、園地の選定のポイントや規模感、品種の組合せ方など、具体的なアドバイスをたくさん頂戴し、嬉しかったです。
- ・ 剪定作業では、5年・10年先の管理や収穫をイメージしながら、どの枝を残すのがよいのかを見極め、作業することが難しかったです。
- ・ 別の品種に枝を接ぐ「接ぎ木」の方法を伺い、とても勉強になりました。
- ・ 1つ1つの作業の意味とコツは、体験を通してしか学べないと感じました。



■ 今後の目標等

研修で得た繋がりを大切にし、今後も研修先にお伺いして作業体験などをさせていただき、就農に向けた準備を進めたいと思います。